

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させてい
たきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 気仙沼市立馬籠幼稚園
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒988-0367
宮城県気仙沼市本吉町向畑14番地
Website : _____
児童生徒数：男子 6 名 女子 5 名 合計 11 名
児童・生徒の年齢 3 歳～ 6 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

テーマ「豊かな自然・人・命を大切にする馬籠っ子」

- ねらい
- 豊かな自然や文化に目を向け、郷土を大切にしていく。
 - 恵まれた地域の素材を生かした食育活動を継続する。
 - 安全への自立的態度を身につけ命の大切さを知る。

～暮らす～

文化や人のつながり、大切に守っていくものを見つけよう。

～食べる～

恵まれた自然と食について様々な体験をしてみよう。

～生きる～

地域を理解し危険な場所について認知する。命の大切さを知る。



主な実践事例

1. <食>～作って食を楽しもう～・・・自然の恵みを大切に栽培活動を通して色々な食文化に触れる。
 - ・土から耕し様々な野菜作りに挑戦し収穫した野菜を活用し味覚を発達する。

<収穫したじゃがいも>

<そばの実を集めているところ>

<食>～<地域>活動のつながり

- 栽培した野菜を活用した食文化に触れる。
- 世代間交流として焼いもやそば打ち体験を行う。
- 収穫したかぼちゃを利用し敬老会の祝いに振舞う。

～ 繭玉 おもち会食 ～

幼稚園の畑や地域の田畑の豊作を願い繭玉作りを行う。
～そば打ち体験～

秋の遠足で拾ったくるみを活用して・・・

2. <環境>～人・生物・文化～・・・文化や身近な生物に触れる。
観察してみよう。

生 物

<園庭のありを見つけありの巣作り挑戦><大きな蜂の巣を見つけじっくり観察>

- 園内の生き物に目を向け生物の生態に興味を持つ。
- わかった事を互いに伝え合う。

文 化

<奈良市富雄北幼稚園との交流を通して> <身近な文化を見つけたよ 100 年桜>

- ユネスコ加入している園との交流では互いの文化や活動について紹介し様々な文化に関心をもつきっかけ作りができた。
- 奈良の文化を見るきっかけを得たことで、身近な文化を探し園周辺にある 100 年桜に目が向くようになった。

3. <防災> ～命を守る～・・・自分の命は自分で守る

<防災カルタを用いて>

- 防災の意識を高めていくために小学校・地域・消防団と連携しながら防災訓練を行う。継続していくことでより高い意識へつなげていきたい。
- 実際に津波を目にした体験が無い地域であるため様々な知識を養うきっかけとして防災カルタを用いて様々な標語に触れカルタ作りに挑戦する。
このことをきっかけに、更に命を守るために大切なことについて話し合う。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

紙媒体の参考資料（新聞、出版物など） CD-ROM 写真

その他（ ）